

マルボシール[®]ニュース

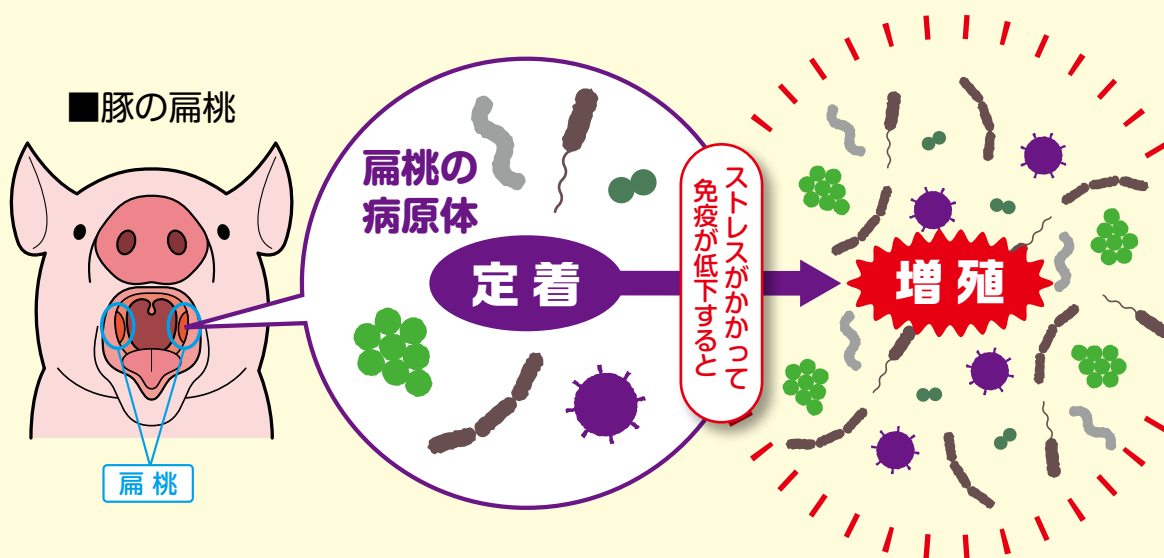


No.8



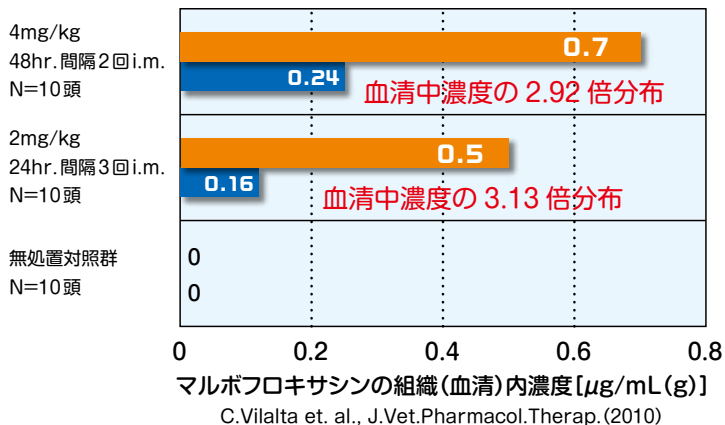
肺炎の主な原因菌は扁桃に潜んでいます。

多くの病原体は扁桃に定着し(裏面①に記載)、弱った豚から感染が拡大してしまいます。^{1) 2)}



マルボフロキサシン筋肉内注射
24時間後における豚扁桃内の分布

■ 扁桃
■ 血清



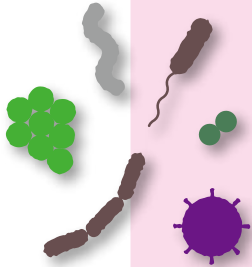
マルボシールは、扁桃内に高濃度に分布します。



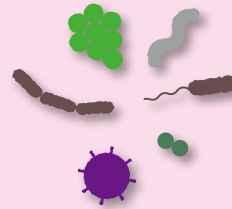
マルボフロキサシン血漿中濃度の推移については裏面②に記載。

Marbogy[®]

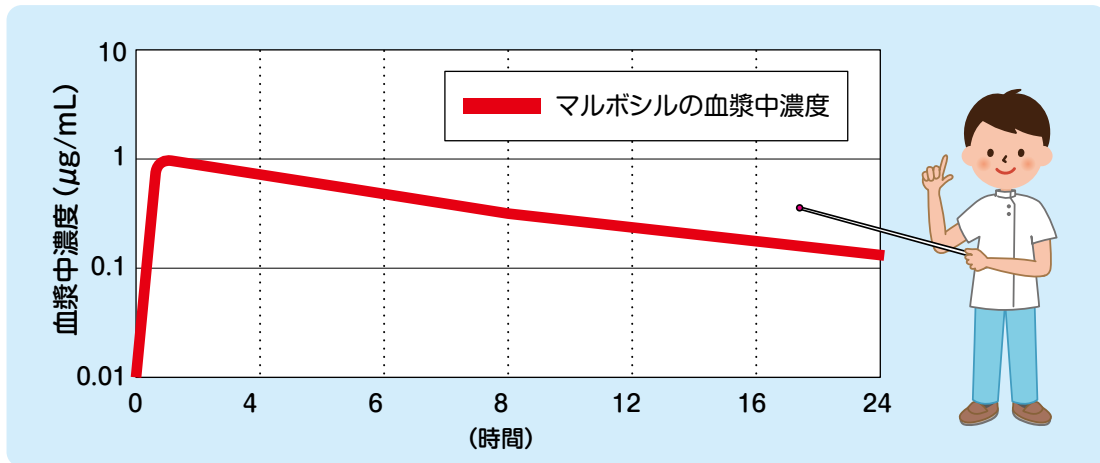
①動物の扁桃に定着している病原体



- Actinobacillus pleuropneumoniae* (App) ^{2), 3)}
- Pasteurella multocida* ³⁾
- Erysipelothrix rhusiopathiae* (豚丹毒菌) ³⁾
- Streptococcus suis* (レンサ球菌) ³⁾
- Haemophilus parasuis* (グレーサー病) ³⁾
- Arcanobacterium pyogenes* ³⁾
- Salmonella* spp. ³⁾
- 毒素原性 *Escherichia coli* ⁴⁾
- PRRS ウィルス ³⁾
- PCV2 ウィルス (サーコウィルス) ³⁾



②豚へのマルボシル2mg/kg筋肉内注射後における血漿中濃度の推移



(ベトキノール社 資料)

【参考文献】

- 1) Macinnes J.I. & Rosendal S., Can. Vet. J., Vol.29, 572-574 (1988)
- 2) Vigre H., et. al., Vet. Microbiol., Vol.89, 151-159 (2002)
- 3) Terri O' Sullivan, et. al., Can. J. Vet. Res., Vol.75, 106-111 (2011)
- 4) G. H. FRANK., et. al., J. CLIN. MICROBIOL., Vol.32, 256-258 (1994)

本剤は、第一次選択薬が無効である症例に限り使用すること。本資料は製品の情報等を提供する資料です。使用の際は製品の添付文書をよくお読みください。